


大友良英ディレクションによる参加型音楽祭典 2019年度第一弾発表！
アンサンブルズ東京 東京タワーで8月24日(土)に開催！！
今年で5年目の参加型音楽フェス！大友良英による新東京音頭も発表！！
7/9(火)には大友良英による新東京音頭を作るワークショップも実施！

アンサンブルズ東京は、誰もが参加できる参加型の音楽フェスティバルとして、音楽家・大友良英のディレクションのもと、参加したすべての方が、それぞれの立場やあり方を超えて、自分たちの手で新たな音楽の場を作り上げることを目指し2015年より実施しています。5年目の今年も昨年に引き続き、人気観光地であり、国内外から多様な人々が集まる東京を象徴する東京タワーで、8月24日(土)に開催いたします。

今年も、NHK Eテレ「ピタゴラスイッチ」などでも馴染みの栗コーダーカルテット、現在放映中のNHK大河ドラマ「いだてん」でも音楽を担当している大友良英スペシャルビッグバンド、芳垣安洋とOrquesta Nudge! Nudge!、元・珍しいキノコ舞踊団の伊藤千枝子らの参加が決定。事前に音楽・パフォーマンスのワークショップを行い、イベント当日は一般参加者と共にステージに上がります。また、今年は大友良英が新しい東京の音頭を作り、イベント当日はそれに合わせて来場者みんなで踊る「盆踊り」も行います。プロジェクトFUKUSHIMA!によるワークショップでは、会場を装飾する大風呂敷を作成し、会場制作も一般参加者と一緒に行うとともに、イベント当日に着用できるはっぴの作成も予定。より誰もが参加できる音楽祭へと進化し続けるアンサンブルズ東京にぜひご注目ください。

* 事前ワークショップの詳細や、その他の参加アーティストについては、6月中旬頃発表予定です。

今年のアンサンブルズ東京のポイント

1. 事前ワークショップに参加した一般参加者とミュージシャンがコラボレーションする参加型の音楽祭
2. 東京の象徴である東京タワーを一般参加者とプロジェクトFUKUSHIMA!が共に作成した大風呂敷アートで装飾し、会場制作も参加型で実施
3. イベント当日にふらっと来場した方も参加できる「盆踊り」を実施



アンサンブルズ東京 2018の様子

【アンサンブルズ東京 開催概要】

- 開催 : 2019(令和元)年8月24日(土)(事前ワークショップ開催日は6月中旬頃発表予定)
- 開催場所 : 東京タワー 南側駐車場など
- 入場料 : 無料(ただし、事前に実施予定の音楽ワークショップは有料)
- 芸術監督 : 大友良英
- 美術・装飾 : プロジェクトFUKUSHIMA!
- 出演予定アーティスト : 栗コーダーカルテット、大友良英スペシャルビッグバンド、芳垣安洋とOrquesta Nudge! Nudge!、伊藤千枝子(元・珍しいキノコ舞踊団)ほか
- 主催 : アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)、アンサンブルズ東京実行委員会【P3 art and environment、特定非営利活動法人大丸有エリアマネジメント協会、株式会社文化放送】
- 助成・協力 : 東京都
- 後援 : 港区
- 協力 : 株式会社三陽商会、株式会社東京タワー、公益財団法人日本デザイン振興会(予定)、ブラザー販売株式会社

お問い合わせ: アンサンブルズ東京実行委員会 事務局 担当: 田村武

 TEL 080-3153-0914 Email info@ensembles.info

 公式ウェブサイト(<http://www.ensembles.tokyo>)

【芸術監督 大友良英 プロフィール】

1959年、神奈川県生まれ福島県育ちの音楽家。主な演奏楽器はギターとターンテーブル。常に同時進行かつインディペンデントに即興演奏やノイズ的な作品からポップスに至るまで多種多様な音楽をつくり続け、その活動範囲は世界中におよぶ。映画音楽家としても数多くの映像作品の音楽を手がける。近年は「アンサンブルズ」の名のもとさまざまな人たちとのコラボレーションを軸に展示する音楽作品や特殊形態のコンサートを手がける。また障害のある子供たちとの音楽ワークショップや一般参加型のプロジェクトにも力をいれている。2011年には東日本大震災を受けて、自身が10代を過ごした福島県で「プロジェクト FUKUSHIMA!」を展開。2013年には、連続テレビ小説「あまちゃん」の音楽を担当。2017年に、札幌国際芸術祭の芸術監督に就任。2019年にはNHK大河ドラマ「いだてん」の音楽を担当し、福島を代表する夏祭り「福島わらじまつり」改革の総合プロデューサーも務めている。



【プロジェクトFUKUSHIMA!】

2011年3月11日の東日本大震災後、福島の現在と未来を世界に発信することを目的に、音楽家・遠藤ミチロウ、大友良英と詩人・和合亮一を代表とし、福島県内外の有志によって結成。「フェスティバルFUKUSHIMA!」を毎年8月に福島で開催。中崎透、アサノコウタらの美術部による「福島大風呂敷」は、毎回フェスティバルの会場に広げられ、プロジェクトのビジュアルアイコンとして定着している。2015年より山岸清之進が新代表に就任。各地域で自主的な活動も始まっている。

出演者

■栗コーダーカルテット



1994年結成。栗原正己、川口義之、関島岳郎。NHK Eテレ「ピタゴラスイッチ」でもお馴染みのインストゥルメンタル・バンド。映画、テレビ、舞台、CMへの楽曲提供を含め、参加CDは100を超える。2015年より3人編成に移行。ギターやリコーダーに多彩なゲストミュージシャンを迎え、またボーカリストとの共演を行う

など、よりフレキシブルに活動中。近年は国内外で多くの公演を行い、2015年から3年間にわたって「栗コーダー&フレンズ」として東南アジア5カ国との文化交流プロジェクトを展開。0歳からシルバース世代までが集うファミリーコンサートやロックフェスティバル、クラシックイベントなど多方面に出演し、あらゆる層から歓迎されている。

■大友良英スペシャルビッグバンド



2012年9月、NHK朝の連続ドラマ「あまちゃん」の音楽をやるべく、大友良英が当時活動していたバンド「チャンチキトルネイド」のメンバーと、大友自身が劇伴を録音する際に活動していたメンバーたちに声をかけたのが結成のきっかけとなる。2013年「あまちゃん」のヒットをきっかけに

「大友良英あまちゃんスペシャルビッグバンド」として期間限定でコンサート活動を開始。様々な賞を受賞ののち同年の紅白歌合戦への出演を最後にバンドは一旦解散。2014年以降は「大友良英スペシャルビッグバンド」として、「あまちゃん」のレパートリーからフリージャズ、ときに盆踊りの音頭演奏に至るまでの様々なレパートリーをやるバンドとして活動を再開。フジロックにも音頭バンドとして出演。2015年新宿PITINN50周年を記念し、ライブアルバムを発売。今年のNHK大河ドラマ「いだてん」の音楽にも参加。現在も活発な活動をつづける。

■芳垣安洋とOrquesta Nudge!

1959年生まれ。関西のジャズエリアでキャリアをスタートさせ、国内外の様々なミュージシャンと共演。バンドOrquesta Libre、Orquesta Nudge!Nudge!等のライブ活動の他、蜷川幸雄や文学座などの演劇や、映画の音楽制作も手掛ける。2016年にはNHKドラマ「トットてれび」、2019年にはNHK大河ドラマ「いだてん」の音楽も担当。

■伊藤千枝子

ダンサー・振付家・元珍しいキノコ舞踊団主宰。1989年珍しいキノコ舞踊団を結成し、2019年解散まですべての作品の振付、演出を行う。2013年プロジェクトFUKUSHIMA!に参加以来、多数の盆踊りを振付、季節を問わず全国各地で踊り続けている。「be ポンキッキーズ」(2014~2016)振付・出演、NHK教育「ドレミノテレビ」(2004)、TVCM「アセロラ体操」(2010)、TVCM「LOTOシリーズ」(2018~)などの振付を担当。2005年より桜美林大学の非常勤講師を務める。



【アンサンブルズ東京 プレイベント ~大友良英 新しい東京の音頭をつくるワークショップ~】

イベント開催に向けて、GOOD DESIGN Marunouchiにて、芸術監督の大友良英による新しい東京音頭を作るワークショップを行います。ワークショップ参加者から新しい東京音頭にふさわしい言葉を集めて、新しい東京音頭を作ります。プレイベントに参加して、みんなで作った曲で8月24日(土)東京タワーで一緒に踊りましょう!!

■日時: 7月9日(火)18:30開場 19:00開演

■会場: GOOD DESIGN Marunouchi(東京都千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル1F)

■参加方法: 参加無料。予約優先入場。(Peatixにて予約)

※予約方法は、アンサンブルズ東京ウェブサイト(<http://www.ensembles.tokyo>)をご覧ください。

※内容は都合により変更になる場合があります。